



新座志木中央総合病院広報誌 新座・志木・朝霞・和光の4市を主な診療圏とし、地域の皆さまの健康を共に考えていきます。

- 新年のご挨拶
- 医療機能評価を受診して
- 新任常勤医師のご紹介
- 放射線科の紹介
- マンモグラフィー施設認定
- JMS開催!
- 栄養科レシピ
- 内視鏡増設
- アメニティサービス開始
- 糖尿病教室のご案内
- 連携介護施設セミナーのご案内
- お見舞いメールが送れます

Vol.12

2011年 **1月号**



新座志木中央総合病院

〒352-0001 埼玉県新座市東北1-7-2
TEL.048-474-7211(代) FAX.048-472-7531

■ 標榜診療科目(17科)

内科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、肛門科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、麻酔科

■ 外来受付時間 AM 6:00~12:00 / 12:30
PM 12:30~17:00 / 18:00

受付時間は、曜日・診療科・初診・再診により異なります。

■ 外来休診日 日曜、休日・年末年始(12/30 PM~1/3)、診療科により土曜日

あけましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、御喜び申し上げます。

さて昨年は本院にとって激動の年であったかと思えます。2月には冬季オリンピックに世間が騒いでいる時、本院の職員は3月に更新審査を受ける日本医療機能評価機構受審に向けた準備に大変忙しい毎を送りました、3月10~13日に訪問審査を受け、7月には無事合格いたしました。4月には新人職員61名入職、研修医2名が入職し、新人教育に忙しい1年が始まりました、また長い間続いた医療費抑制政策が終了し、医療費が若干プラスに成った事は本当に助かりました。6月にはサッカーワールドカップがあり日本の予戦突破に盛り上がりました。職員数の増加に伴い大変に活動が生き生きと活発に成り、経営的にも少し楽に成りました。しかし8月には事務長の交代、10月と1月に看護副部長の異動と相次いだ人事異動が有り、大変心配いたしました。職員は動じることなく、職責を良く真っ当してくれました。設備といたしましては、5月には64列CTが導入されまして、循環器疾患の検査に大いに役立っております、また9月には念願の内視鏡2列化が行われ、患者様を待たせることなく検査出来るようになりました。今年は脳神経外科外来、リハビリ室の増設、拡張工事、DSA(血管造影撮影装置)の交換、救急車の交換、売店の拡張、さらに各診療科の充実とチーム医療の充実を目標とした各部署のキャリアアップを図り、益々地域の皆様役に立ち、信頼される病院を目指し前進したいと思っておりますので、本年もご支援、ご指導の程宜しくお願いいたします。



新座志木中央総合病院
院長 吉田 紘一



医療機能評価を受審して



昨年3月10日から12日までの3日間、財団法人日本医療機能評価機構認定更新審査を受けました。

5年前に受けたVer.4からVer.6に変わり、医療の質向上に対する考え方や医療安全の取り組み方について、評価項目にも大きな変化がありました。

審査まで1年を切ったあたりから吉田院長を委員長として医療機能評価受審の為の委員会を発足させ、定期的な話し合いを行い、医局・看護部・技術部・事務がそれぞれの役割を認識し、熱い議論の中から問題点と課題を見つけ、一つずつクリアしていきました。直前には、小野先生等のサーベイヤーの方々にもご協力をいただき、指摘事項やアドバイスなど幾度となくシミュレーションを重ね、当日を迎える準備を進めていきました。

その成果もあり、3日間の訪問審査では大きな指摘事項もなく、無事に終了することができました。

医療機能評価を受審することで院内での問題点や課題を客観的に知ることができ、またその課題に対して職員が一丸となって協力し合い、理解し合えたことが、当院にとって大きな自信と活力になったと感じております。そして8月に「認定証」を無事いただくことができました。

今回の受審を機に院内の整備を継続し、患者さまへの医療サービスの向上を常に意識し、より一層地域から愛される病院を目指して日々努力して参りたいと思います。

新任常勤医師のご紹介

内科
安西 秀聡
(あんざい ひであき)

入職日：平成22年8月1日入職
卒業大学：弘前大学
外来担当日：水曜日AM・金曜日PM
・第5週土曜日AM

内科
綾田 櫻
(あやだ さくら)

入職日：平成22年10月1日
卒業大学：山形大学
外来担当日：月曜日PM・木曜日AM

婦人科
今川 信行
(いまがわ のぶゆき)

入職日：平成22年11月1日
卒業大学：岩手医科大学
外来担当日：月曜日AM・水曜日
・木曜日PM・土曜日AM

整形外科
瀬上 和之
(せがみ かずゆき)

入職日：平成22年12月1日
卒業大学：川崎医科大学
外来担当日：月曜日PM・金曜日

麻酔科
石井 努
(いしい つとむ)

入職日：平成23年1月1日
卒業大学：滋賀医科大学

放射線科紹介

Department of radiology

新座志木 放射線科の紹介

放射線技師18名（♂13名・♀5名）事務員4名が所属しています

「息を吸って、止めて下さ〜い。」だけではありません…。こんなこともやっています。



放射線技師の業務は、現代医療にかかせないもので
人体に放射線を照射し医療診断画像を作成することです。
その他、OPE室や結石破碎室などにも従事しています。

特色・PR

- 当院、放射線科は『チーム医療の一員として、インフォームド・コンセントを尊重し医療を求める人々に奉仕します』という理念を掲げ、日々業務を遂行しております。
- 患者様や院内スタッフとのコミュニケーションを大切に、個々のレベルに於ける目標設定での業務遂行を行っています。
- 科内勉強会の実施など、質の高い医療を心掛けています。
- 小集団活動に参加し、院内課外活動に貢献しています。



Staffからの一言

いつも笑顔の耐えない明るい職場で、スタッフ全員の『やる気』が溢れています。みんな若くて元気がいっぱいです。

MRI、CT、FPD搭載X線TV装置などの更新を行ったことで、最新の医療機器が備わっております。

またPACS(医用画像保管伝送システム)の導入により、フィルムレス化も実現しました。ご不明な点がありましたら、お気軽にご相談下さい。

マンモグラフィ検診施設画像認定



・マンモグラフィとは

乳がん検診で使用されるマンモグラフィは、乳房内のごく小さな病変をのがさず鮮明に映し出し、早期がんを発見できる乳房専用のX線撮影です。

・マンモグラフィ検診施設画像認定とは

「特定非営利活動法人マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」が、マンモグラフィ検診の精度を高め、それを維持するために、撮影装置や実際に撮影された写真、撮影に要したX線の量などを評価し、検診に必要とされる基準をすべて満たした施設を認定施設とするものです。

基準を満たすためには、撮影装置等の毎日の精度管理や、高い撮影技術が要求されています。

当院は「マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」から基準を満たすマンモグラフィ検診施設として認定されました

・スタッフより一言

取得した認定病院として恥じないよう協力し合い努力していきます。

マンモグラフィの撮影は女性が行っています。気楽に受診にきてください。

ジャパン・マンモグラフィ・サンデー開催!

平成22年10月17日(日)JMSを開催しました。昨年からはまったこの活動に初めて参加し、看板、ポスター、HP等の効果もあり20名の方からご予約を頂くことができました。当日受診された方からは「仕事や家事で検査から疎遠になっていたが、こういった機会に受けることができ良かった」という声を多く頂きました。なかには「3か月前くらい前から乳頭から血が出ることに気付いていたが、多忙の為平日受診できなかった。」という方もいらっしゃいました。女性の社会進出が増える昨今、日曜日に開催できたことは、非常に意義のあることと感じました。地域医療を担う病院として今後も乳がん検診の啓発に努めて参りたいと思います。



生姜の力で冷え・風邪撃退!

寒くなると、体の冷えや風邪などの体の不調に悩まされる方は多いのではないのでしょうか。また、お正月に食べ過ぎて体重が増えてしまった方も中にはいらっしゃると思います。そんな方にぜひ食べていただきたい食材、それは生姜です。



【生姜の効能】

- ◆血行をよくし、体を芯から温め代謝を上げる
⇒風邪のひき始めや冷え性、生理痛に有効。
代謝アップによるダイエット効果も期待できる。
- ◆抗酸化作用が高い
⇒免疫力アップ。老化やガンを予防する効果が期待できる。
- ◆魚や肉などの臭みをとる消臭作用
- ◆細菌の増殖を抑える抗菌作用
- その他…コレステロール低下作用、食欲増進、健胃、解毒作用など

※薬効や香りは生姜を細かくきざむほど高まるので、おろして使うとより効果的です。

～生姜を使った簡単レシピの紹介～

栄養科の
ヘルシーレシピ
HealthyRecipe

～生姜のはちみつ漬け～

- ①生姜200gをよく洗い、皮付きのまま繊維に沿って縦に薄切りにする。
- ②生姜を保存容器に入れ、はちみつ1カップを注いで混ぜる。20分以上置けば完成。
(冷蔵庫保存で2週間程度)



～生姜の即席味噌漬け～

- ①生姜100gを包丁でこそげるように皮をむき、厚さ2mmに切る。
- ②①を沸騰した湯に入れ、30秒程度茹で、ザルに上げて冷ます。
- ③②に味噌大さじ2強を塗りつけるようにしてポリ袋に入れ、袋の上からもんでなじませ、袋の空気を抜いてきゅっと絞るとじ、20分以上置けば完成。

◆ポイント◆

*生姜のはちみつ漬けは料理やドリンクに活用できます。シロップは紅茶やお湯、炭酸水などで割ると飲みやすくなります。また、生姜は煮物や煮魚、生姜焼きに加えると風味が増します。

*即席漬けはお好みでみりんなどを加えてもよいでしょう。生姜の風味がうつった味噌は味噌汁などに使えます。

*どちらのレシピも漬け込み時間を長くすれば辛みが和らぎます。

糖尿病教室のご案内

当院では、糖尿病で治療中の方もしくはそのご家族の方が糖尿病を理解・コントロールし、糖尿病と上手に付き合ってもらえることを目的とし、**糖尿病教室**を実施しています。※無料でいきます。(お気軽にご参加下さい。)

- ★日程：2月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月) 計4回
- ★時間：14:30より約1時間30分(途中10分の休憩が入ります)
- ★受付：14:10より
- ★場所：当院D棟3階 会議室

	2月7日(月)	2月14日(月)	2月21日(月)	2月28日(月)
前半(40分)	糖尿病とは? ・病気について 講師: 鎮目 先生	糖尿病の合併症について ・合併症(眼、神経、壊疽) ・急性合併症(低血糖、A1C 上昇、昏睡) 講師: 鎮目 先生	糖尿病の治療について ・薬物療法(低血糖) ・運動療法 ・食事療法 講師: 鎮目 先生	「ちゃんと知って安心生活」 「糖尿病はお友達」 「フットケアについて」 講師: 看護師
後半(40分)	糖尿病食は「究極の健康食!」 講師: 管理栄養士	効果的な運動療法 「ペットボトルでできる運動療法」 講師: 理学療法士	糖尿病と薬 「治療に薬(やく)立つ話」 講師: 薬剤師	「食べ方のコツ教えます」 (間食・外食・アルコールについて) 講師: 管理栄養士

連携介護施設セミナーのご案内

～老いと病と共に生きる～

目 時 平成23年3月5日(土)
14時～17時 (受付13時30分より)

会 場 新座志木中央総合病院 D棟3階

講演1 褥瘡予防と治療方法
皮膚排泄ケア認定看護師 鈴木恵理

講演2 暮らしを支える緩和ケア
緩和ケア認定看護師 渡辺千亜紀

新座志木中央総合病院 お見舞いメール

ご入院中の患者様へのお見舞いメールをお受けしております(無料)。お受けしたメッセージは、印刷して患者様にお届けします。

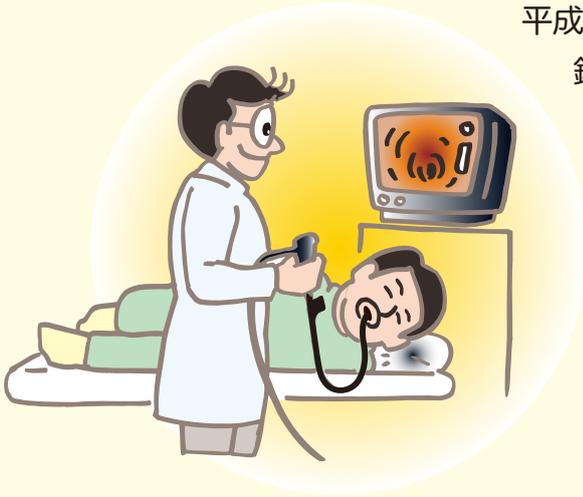
<http://www.niizashiki-hp.jp/>
<http://www.niizashiki-hp.jp/i/>



内視鏡増設

内視鏡検査・治療 3,655件

当院では昨年度、内視鏡検査・治療を年間約3,655件行いましたが、予防医学の観点からも検診にて内視鏡検査が出来る様になるなど、内視鏡検査に対するニーズが高まっています。そこで平成22年9月より内視鏡室の改修を行い、また新規に内視鏡システムを導入し平成22年10月より内視鏡室2列稼働を開始しました。



新規内視鏡システムに関してはNBI機能(狭帯域光観察)を搭載しており、この方法でNBI光を病変に照射することにより食道・胃・大腸などの早期癌発見率の向上や精度の高い診断可能になります。

今後も患者様が安全・安心して検査を受けられる様取り組んでいきたいと思ひます。

アメニティセット導入について

平成22年12月1日より、入院された際に必要な身の回りの物＝アメニティセット(寝巻類・タオル類・紙おむつ・日用品等)を専門業者に委託し全病棟に導入致しました。このセットを申し込んだ場合、寝巻類・タオル類・紙おむつは有料となりますが、日用品については無料で利用可能となっております。また退院時には持ち帰って頂くこともできます。(セット料金は1日の紙おむつの使用量によって異なります。)



このシステムは、

- ①患者さまへのサービス向上、ご家族への労力負担の軽減(手ぶらで入院が可能です)
 - ②院内での衛生管理・環境整備のさらなる徹底
- を目的として導入致しましたので、ご理解の程お願い致します。